

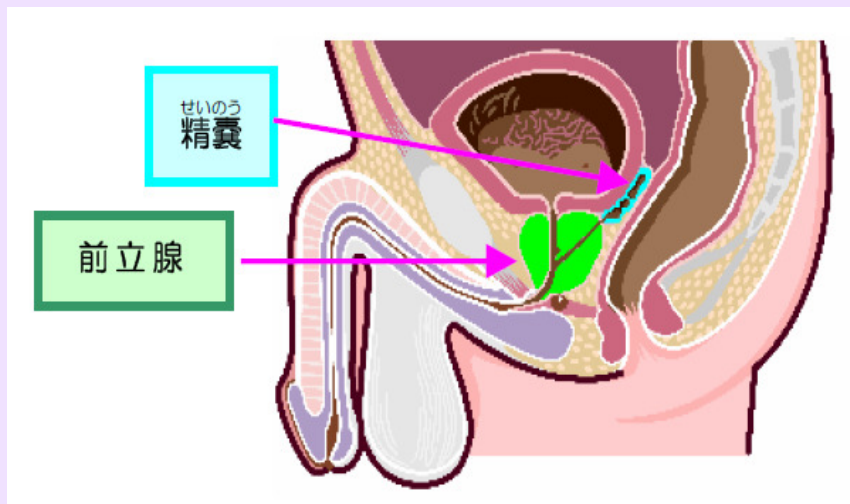
前立腺がん



松阪市マスコットキャラクター
「ちやちやも」

作成：医事課

<病気について>



ぜんりつせん せいえき
前立腺は男性にだけあり、精液の一部をつくる臓器です。この前立腺にがんが発生する病気が前立腺がんです。前立腺がんは、年をとることによって多くなるがんの代表です。前立腺がんの中には比較的進行がゆっくりしており、寿命に影響を来さないであろうと考えられるがんも存在します。70歳を超えると2～3割、80歳を超えると実に3～4割に前立腺がんが発生しているとされています。がんは周囲の正常組織や器官を

はかい ぞうしょく せいりゅう けいせい
破壊して増殖し、他の臓器に拡がり腫瘍を形成します。他の臓器にがんが拡がることを転移と呼びます。

<症状>

とくゆう ぜんりつせん ひだいしょう ともな
早期の前立腺がんには特有の症状はありません。あるとしてもその多くは前立腺肥大症に伴う症状です。具体的には**排尿困難（尿が出にくい）、頻尿（尿の回数が多い）、残尿感（排尿後、尿が出切らないで残った感じがする）、夜間多尿、尿意切迫（尿意を感じるとトイレに行くまでに排尿を我慢できない状態）、下腹部不快感**などです。このような症状があり、たまたま病院を受診した際に前立腺がんの検診が併せて施行され、検査の結果、前立腺がんが発見されることがほとんどです。また前立腺がんが進行しても転移がない場合の症状は前立腺肥大症と大差はありません。前立腺がんは進行すると骨に転移しやすいがんです。前立腺自体の症状はなく、たまたま腰痛などで骨の検査をうけ、前立腺がんが発見されることもあります。また肺転移によって発見されることもあります。

<検査>

PSA 検査（血液検査）

ぜんりつせん じゆよう
前立腺がんの診断に関して、最も重要な検査です。PSA はとても敏感な腫瘍マーカーであり、基本的に前立腺の異常のみを検知します。PSA 値の測定は前立腺がんの早期発見に必須の項目ですが、あくまで、前立腺がんを発見するきっかけとなるひとつの指標です。

前立腺生検

ちよくちようしん けいちよくちようてきぜんりつせんちようおんばけんさ
PSA 値あるいは直腸診、経直腸的前立腺超音波検査により前立腺がんの疑いがある場合、年齢も考慮しながら最終的な診断を行うために前立腺生検が実施されます。

画像診断

ぜんりつせん ぎやくしよ
前立腺がんが診断された場合、病気の広がりを確認するため、CT あるいは、MRI、骨シンチグラムが施行されます。これらにより局所での進行の程度、リンパ節転移、あるいは骨転移の有無を確認します。

<治療>

手術療法

前立腺、精嚢せいのおうを摘出し尿道と膀胱ふんごうを吻合する方法です。リンパ節の転移の有無を確認するためリンパ節郭清かくせいが一般的に施行されます。手術の方法には下腹部かぶくぶを切開して前立腺を摘出する場合せっかい（恥骨後式前立腺全摘除術ちこつこうしきぜんりつせんぜんてきじょじゅつ）と腹腔鏡ふくくうきょうとよばれる内視鏡下に切除する方法、あるいは肛門の上えいんしきぜんりつせんぜんてきじょじゅつを切開して前立腺を摘出する方法（会陰式前立腺全摘除術）があります。

放射線治療

放射線を使ってがん細胞の遺伝子はかい さいぼうぶんれつを破壊し細胞分裂をできなくする方法です。前立腺がんに対する放射線治療には手術療法と同様に転移のない前立腺がんに対する根治を目的とした場合と、骨転移かんわなどによる痛みの緩和、あるいは骨折予防のために使用される場合があります。

内分泌療法（ホルモン療法）

前立腺がんは男性ホルモンの影響で病気が進むという特徴とくちょうがあります。男性ホルモンは主には精巣、一部は副腎からも分泌ぶんびつされ、男性ホルモンを遮断するとがんの勢いがなくなります。このことを利用した治療法が内分泌療法ないぶんびつりょうほう（ホルモン療法とも呼ばれています）。

化学療法

ホルモン療法が有効でない症例や、ホルモン療法の効果がなくなったときに行う治療です。新しい抗がん剤治療こうがんざいちりょう（ドセタキセル）により、再燃後の生存期間をのばす可能性が示唆されています。

待機療法

前立腺生検の結果、比較的小となしいがんがごく少量のみ認められ、とくに治療を行わなくても余命に影響がないと判断される場合に行われる方法です。

<入院費～概算～>

前立腺生検	1割負担の場合	12,000円
	2割負担の場合	24,000円
	3割負担の場合	36,000円
前立腺悪性腫瘍手術(17日間)	1割・2割負担の場合	44,400円(上限)
	3割負担の場合	360,000円 前後

※食事代金、個室代金は含まれていません。

※高額医療の方は、申請により限度額認定証が交付されますので、詳細は医事課まで御連絡下さい。

<平成28年度当院データ>

・前立腺がんで入院した患者数 64件

※パンフレットに関するご不明な点等ございましたら、
医事課までお気軽にお尋ね下さい。